西の美節
其面影

己酉
規春

人國文庫

五編
上冊

ひらの
面影

一 草葺作
豊国画

錦林仙鶴二書房梓

昭和文庫

竹取空穂伊勢大和諸の物語皆往昔の讀本也更めて書ふあく私ど今のごとく際々しく人名りしど年號月日細密ゆい記されば男も女も百官名位源氏物語の注と読ても十は七八臘月夜の梅看るわく物ゞの對面ゆゑ分解ゆゑ不會得文義熟く詳さる点かてかれが長の年月の間で何処で歳が暮ゆくかれも年表ゆゑ昔より錯へ人の年齢など勘定の合はれは思ひがたるも有とゆゑ過て改るに憚とゆゑ今更ゆゑ面伏ゆゑ朱雀院ゆ擬へ義尚公と三四編ゆ當時の武將と記て濃草ゆ意ゆゑ

ゆゑ義植公ゆありけるゆゑふと義尚とゆゑ同ゆ一年たつゆゑ極樂寺の法會ゆゑ小袖の一周忌とせゝゆゑ三回忌とゆゑ

ゆゑ真木柱ゆ說脫せるゆゑ補ゆ例の狂言所々ゆ加へ藤裏葉の遺を拾ひ次編ゆ弥十郎ゆ

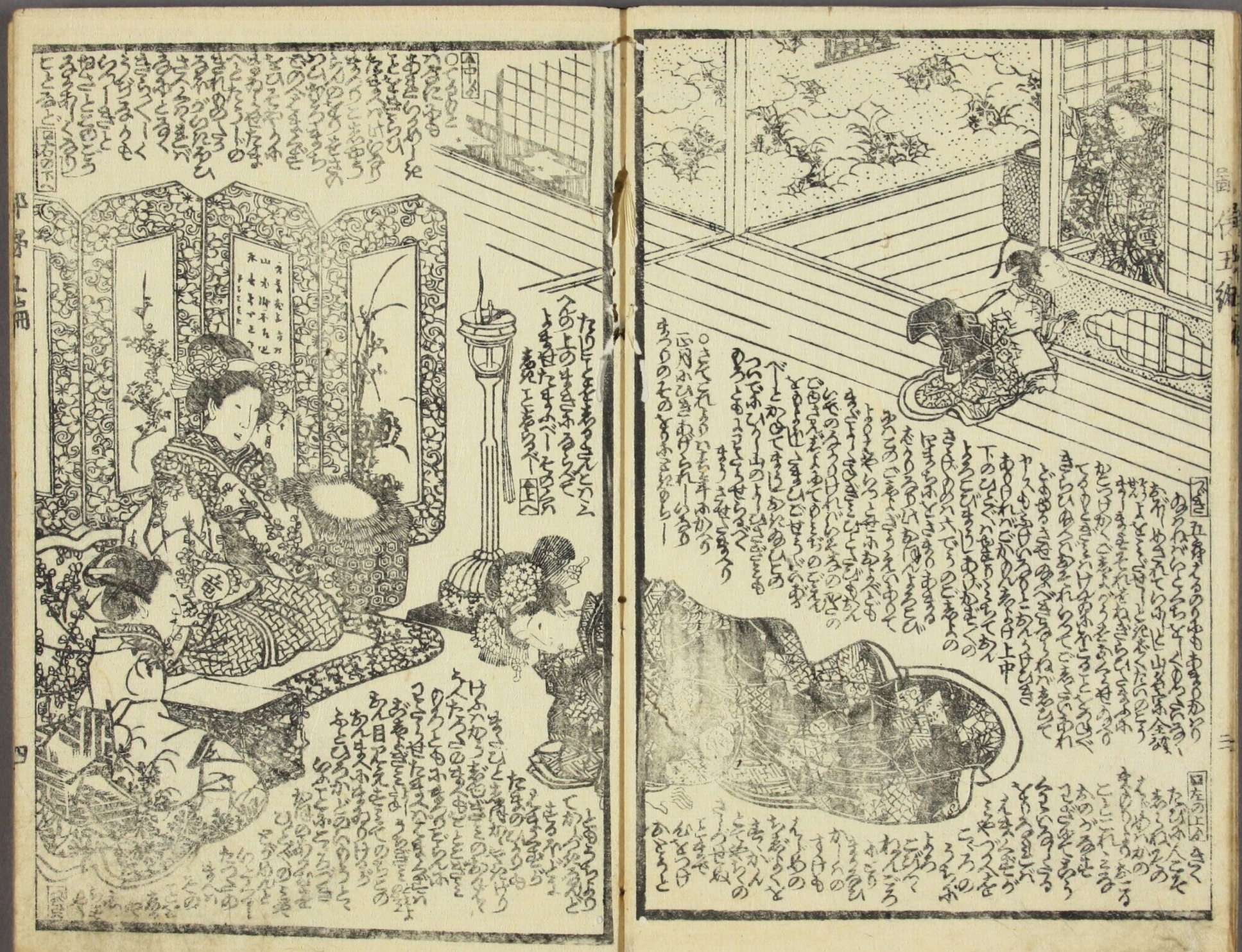
土の鳥のトゝく拍子ゆ智慧の代の底をたゝゆゑ初春の御慶と共ゆ松の内より販出ゆゑ

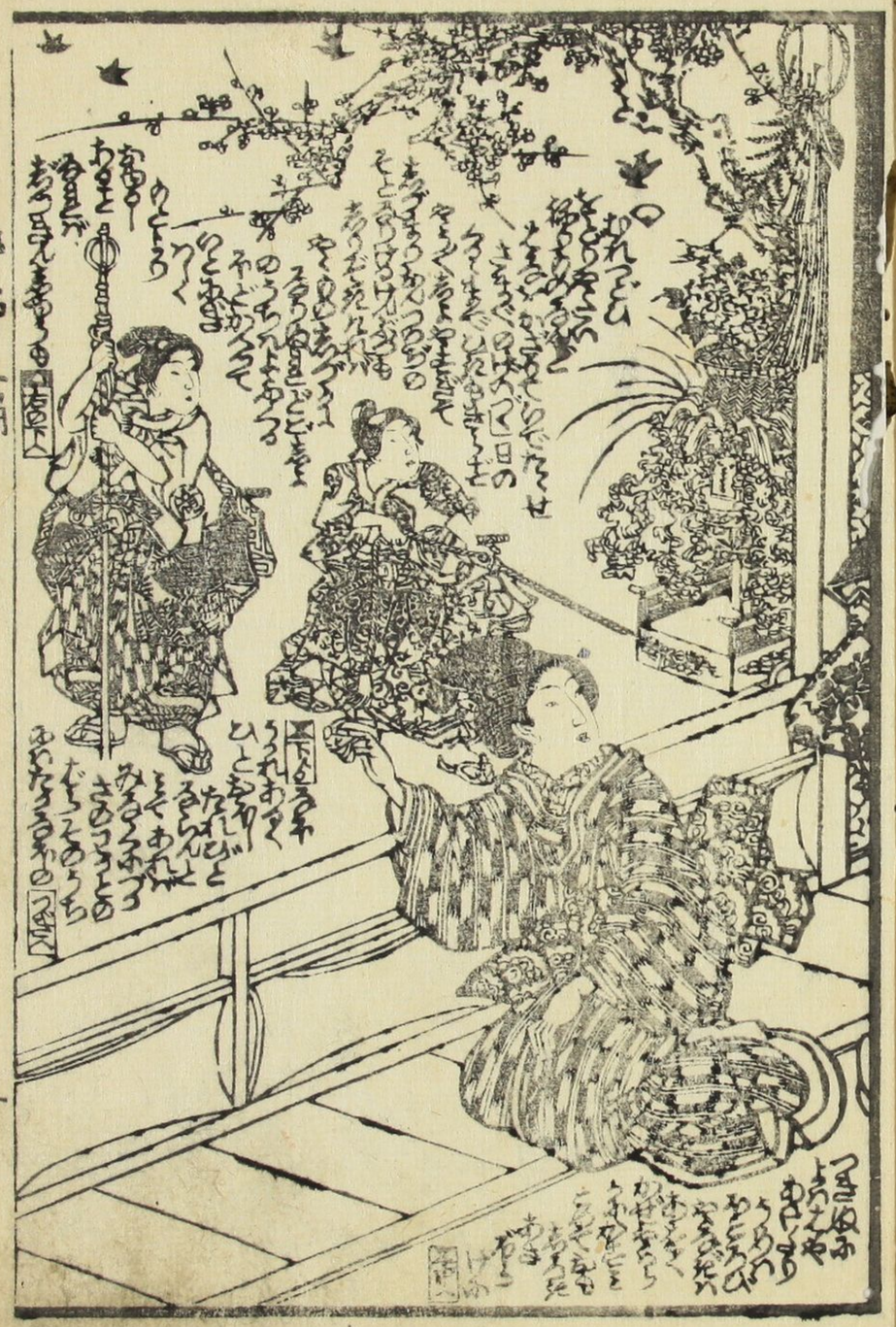
嘉永二年酉新刊

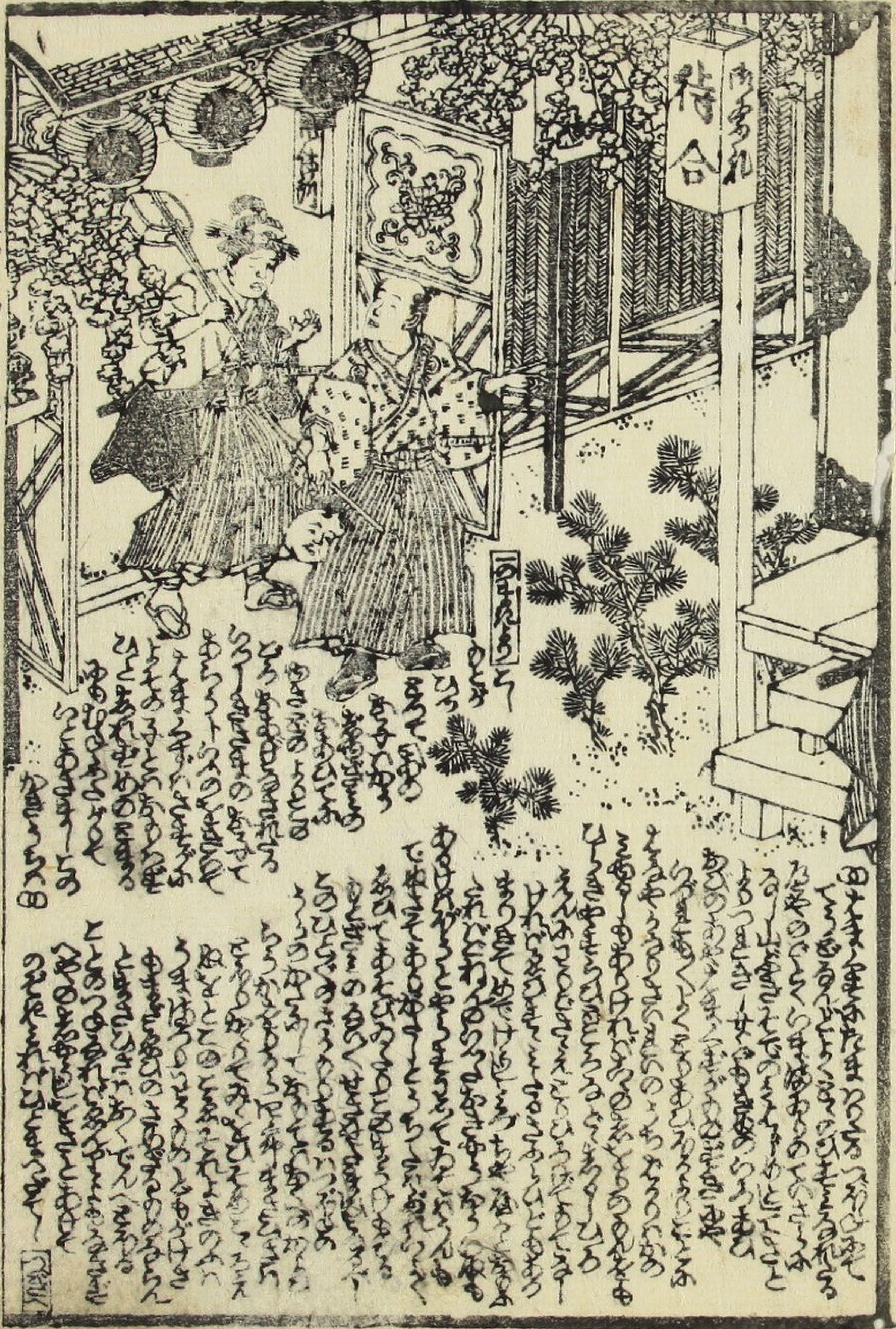
一筆芽主人

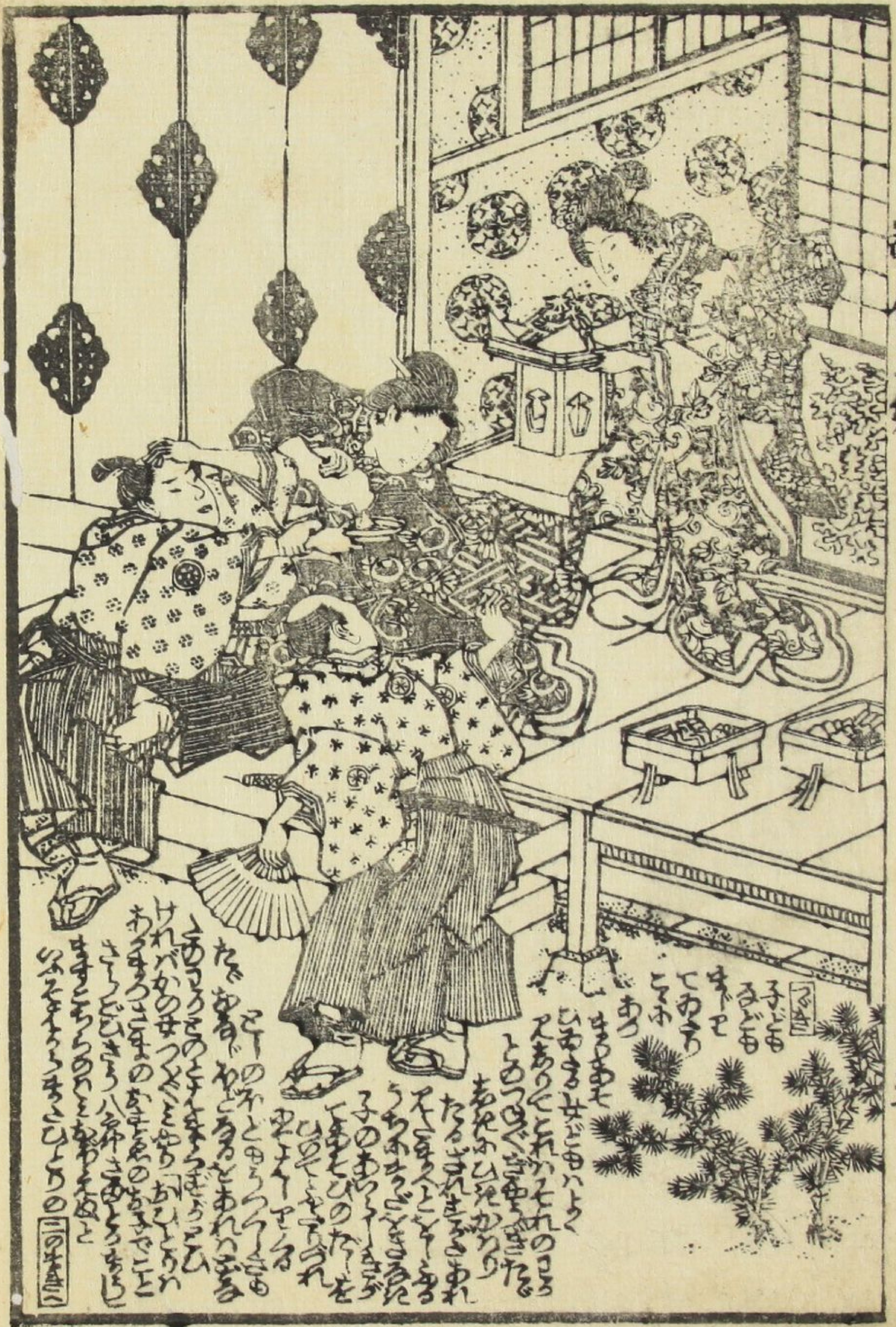
六條御所
浮あそびの圖
よのつれ
紅葉ちる
いろ〳〵の
ちりよ
ひろる
庭の
あき

宇多の法師の琵琶
拾芥抄上云「和琴 宇多法師
寛平法皇貴童のあまるに名あり云云
のと和琴をれと 和琴のことをりふひく
なくらぬさとあふりぬれどひとふかくこそ
と云先師の作歌なり





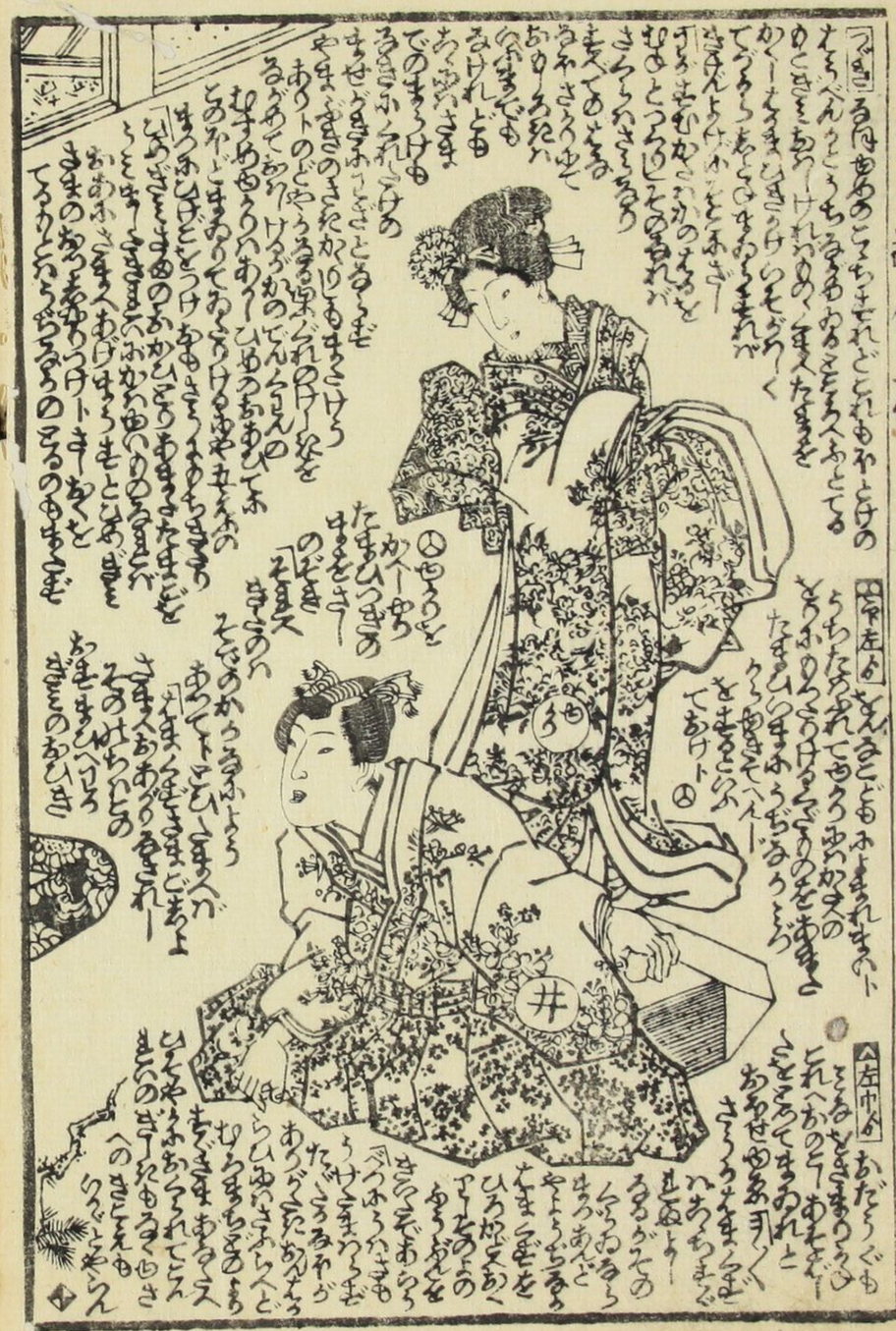

待合

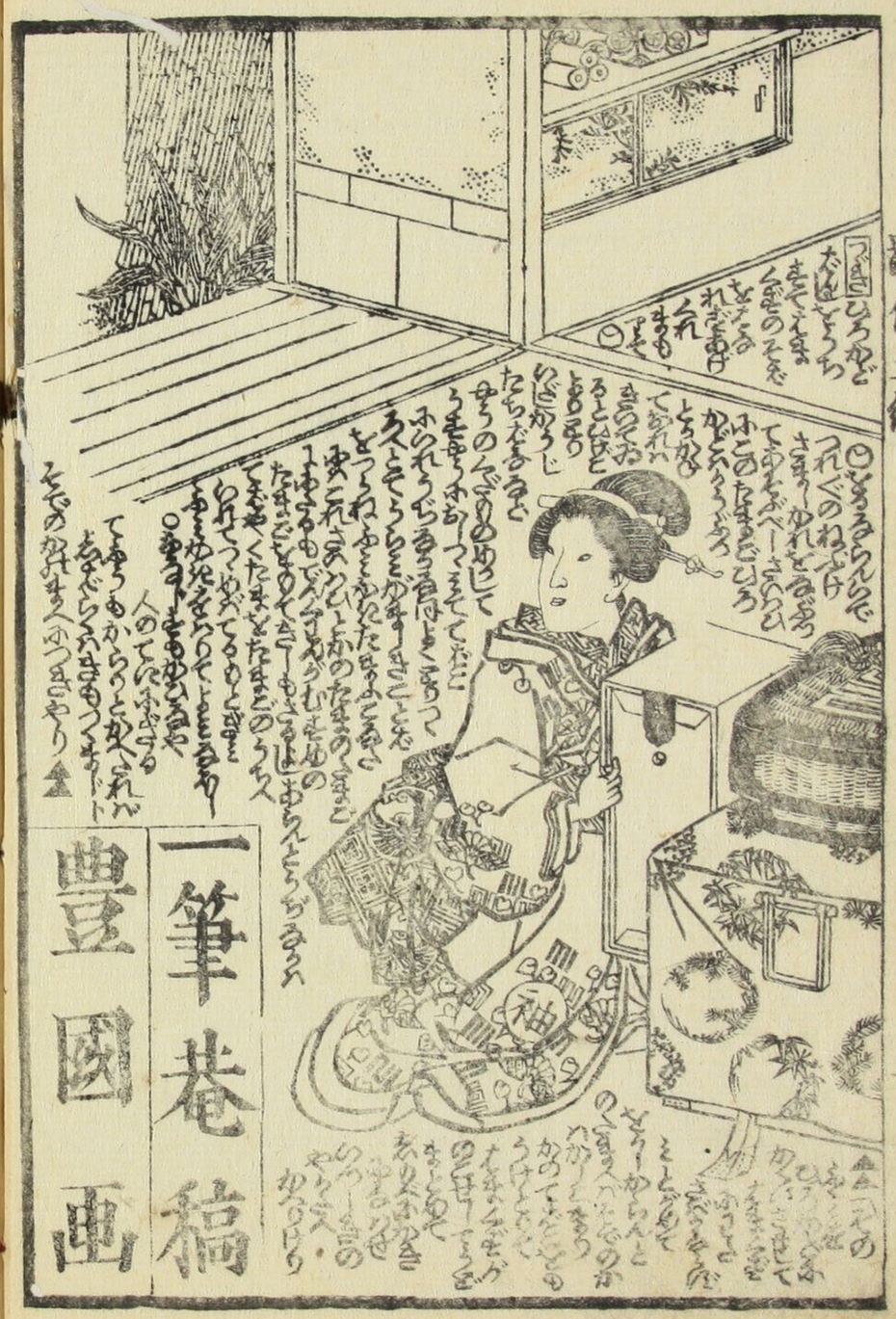


四

袖

宝物集
太子
如意宝珠
波羅那国
大総
つぎへ





一筆卷稿
豊國画

新刻
校正 御江戸昌平町鑑 朱字細註横本 全二冊出版
半紙摺薄用摺

幼童教訓 面白ちゑ袋 一卷 勇齋國芳画

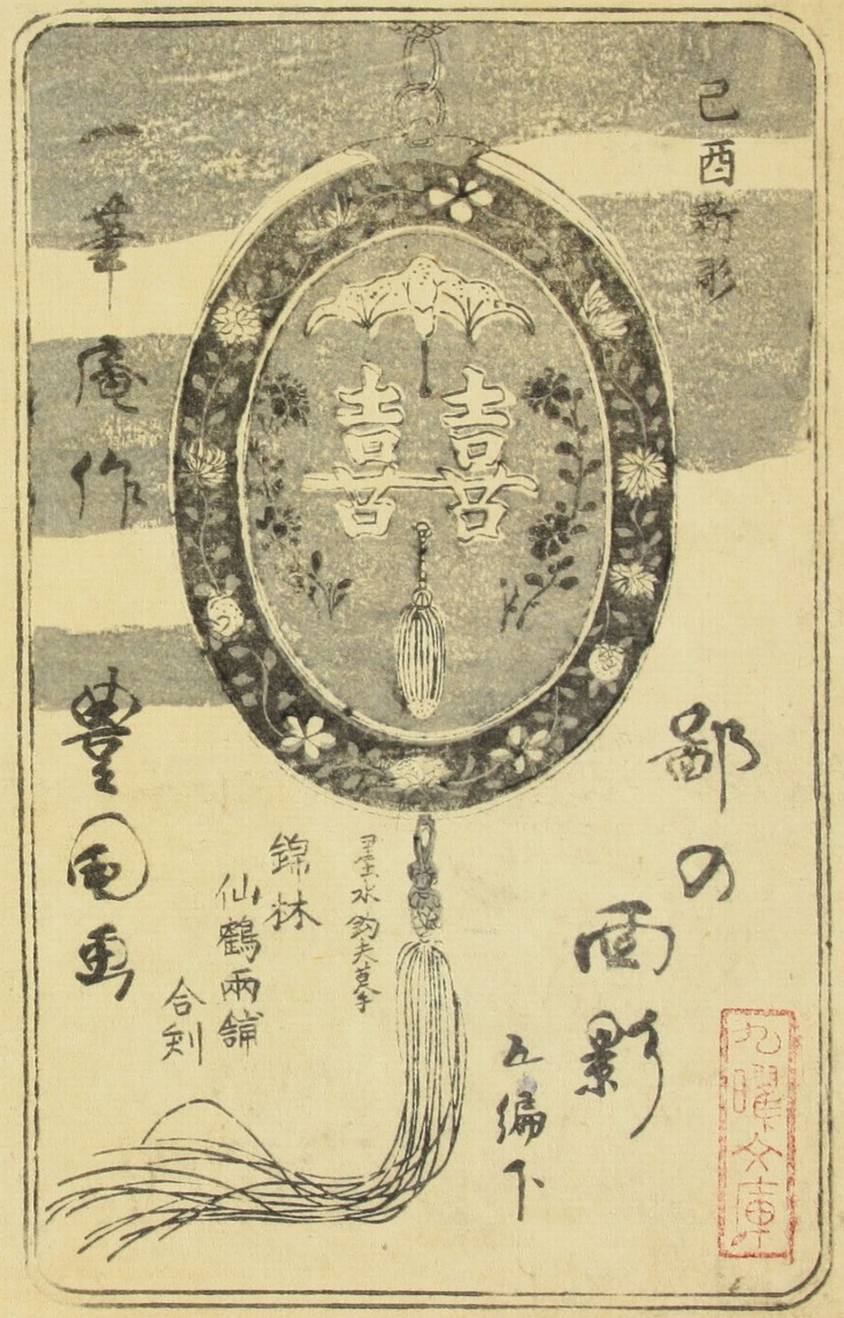
教訓浮世めぐり糸 全冊万亭應賀作 出版溪齋英泉画

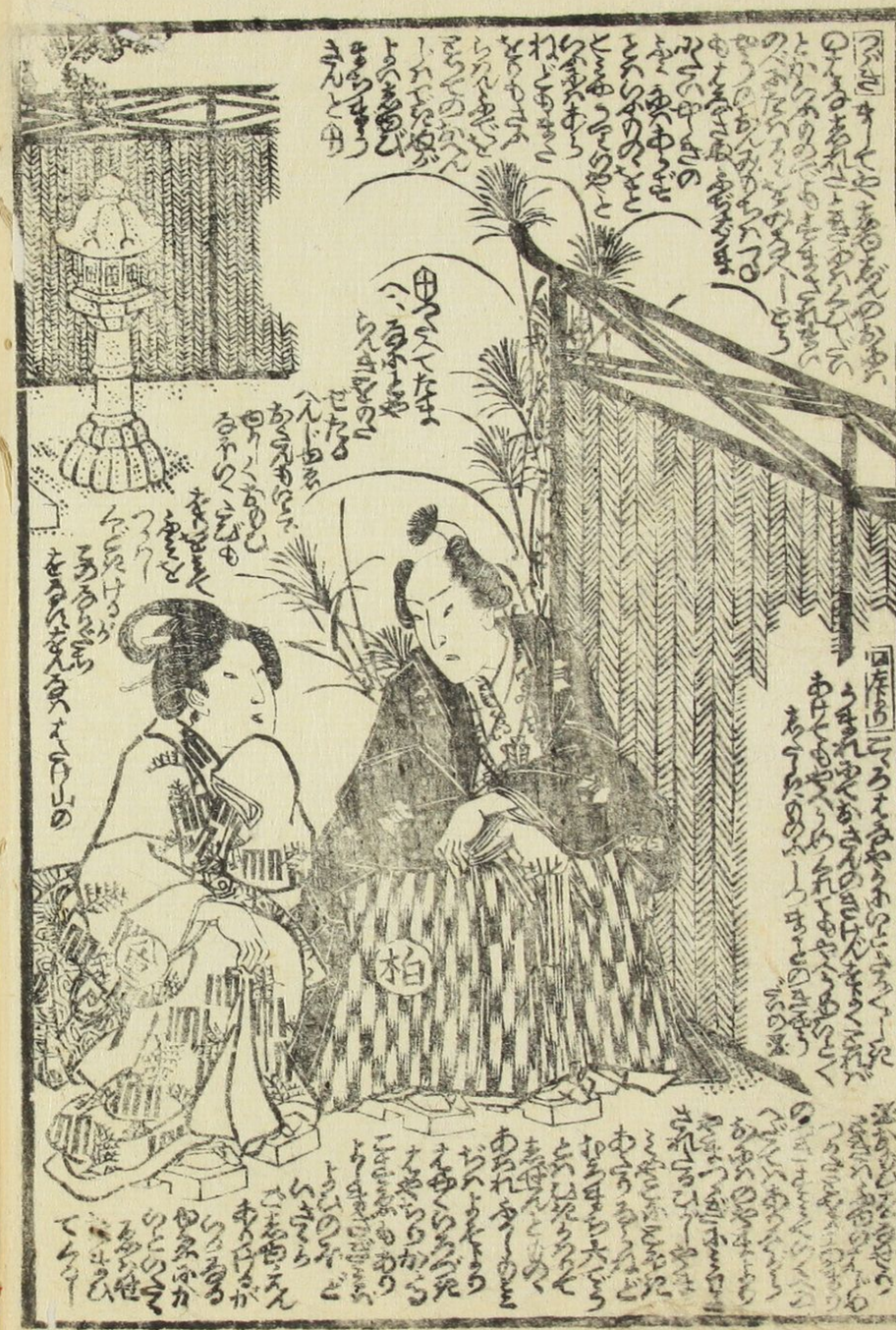
孝子志度六 雌言討妙々車 全冊柳下亭種員作 近刻 一勇齋國芳画

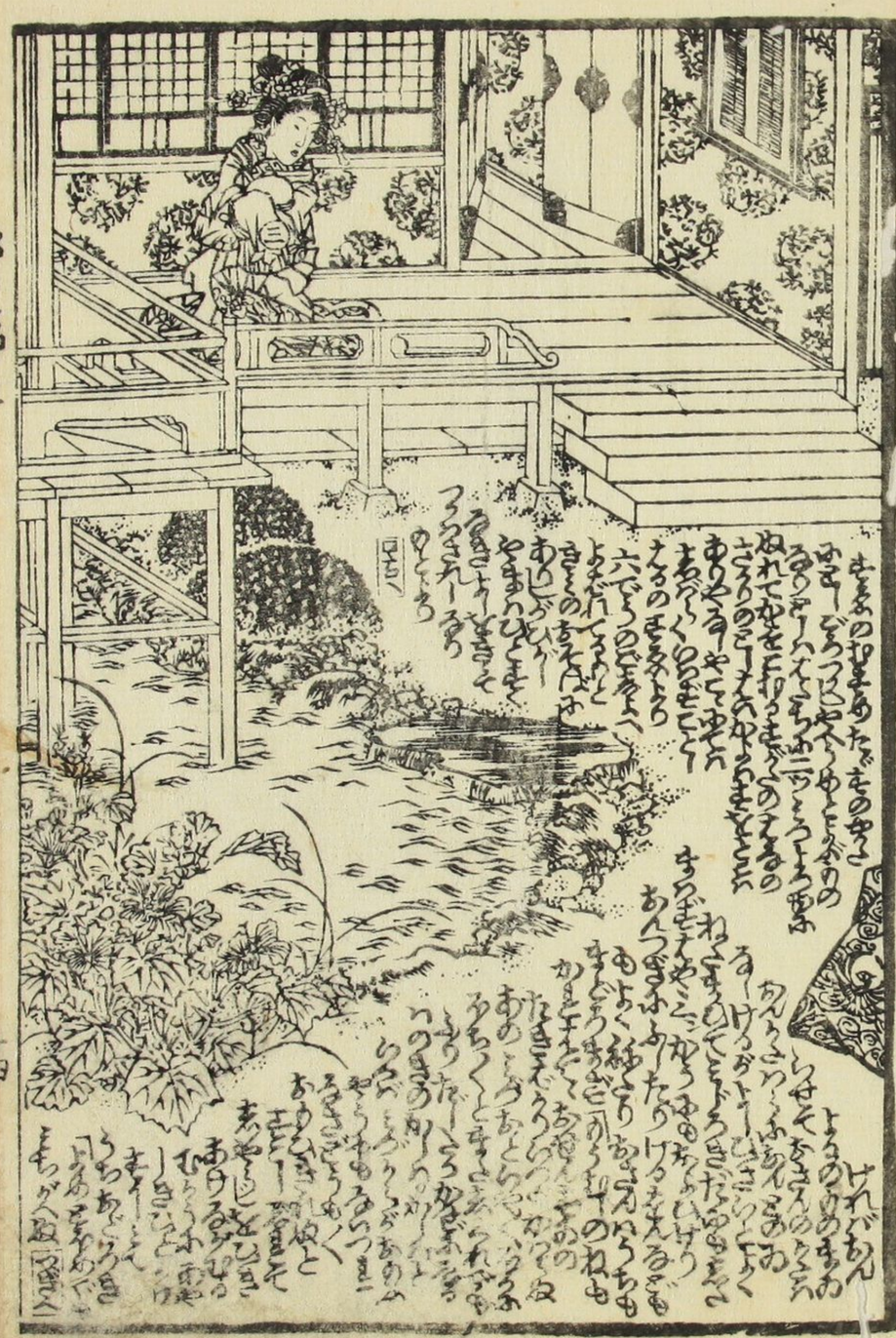
悪賊魔度六

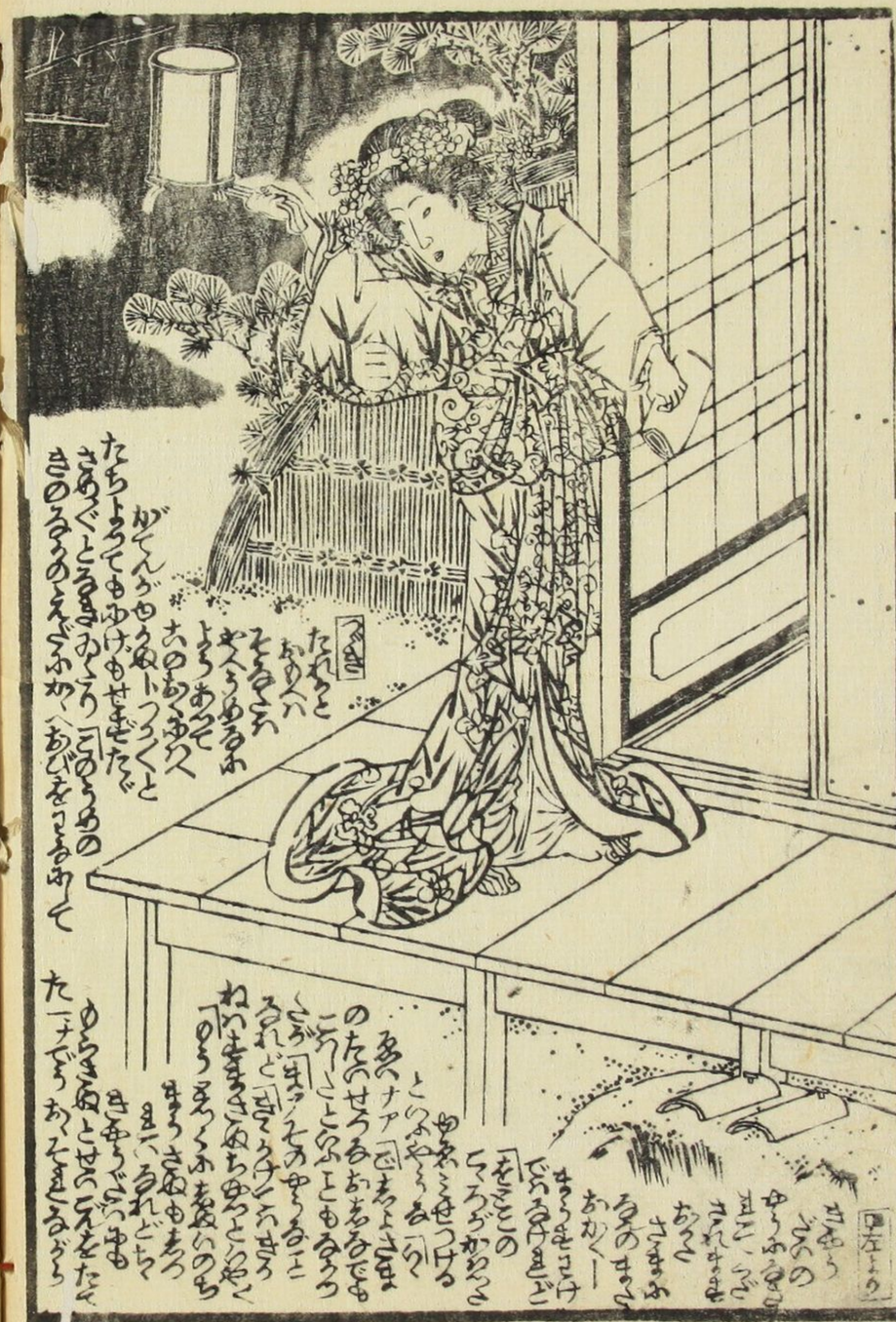
刊行書肆 東都 錦林堂

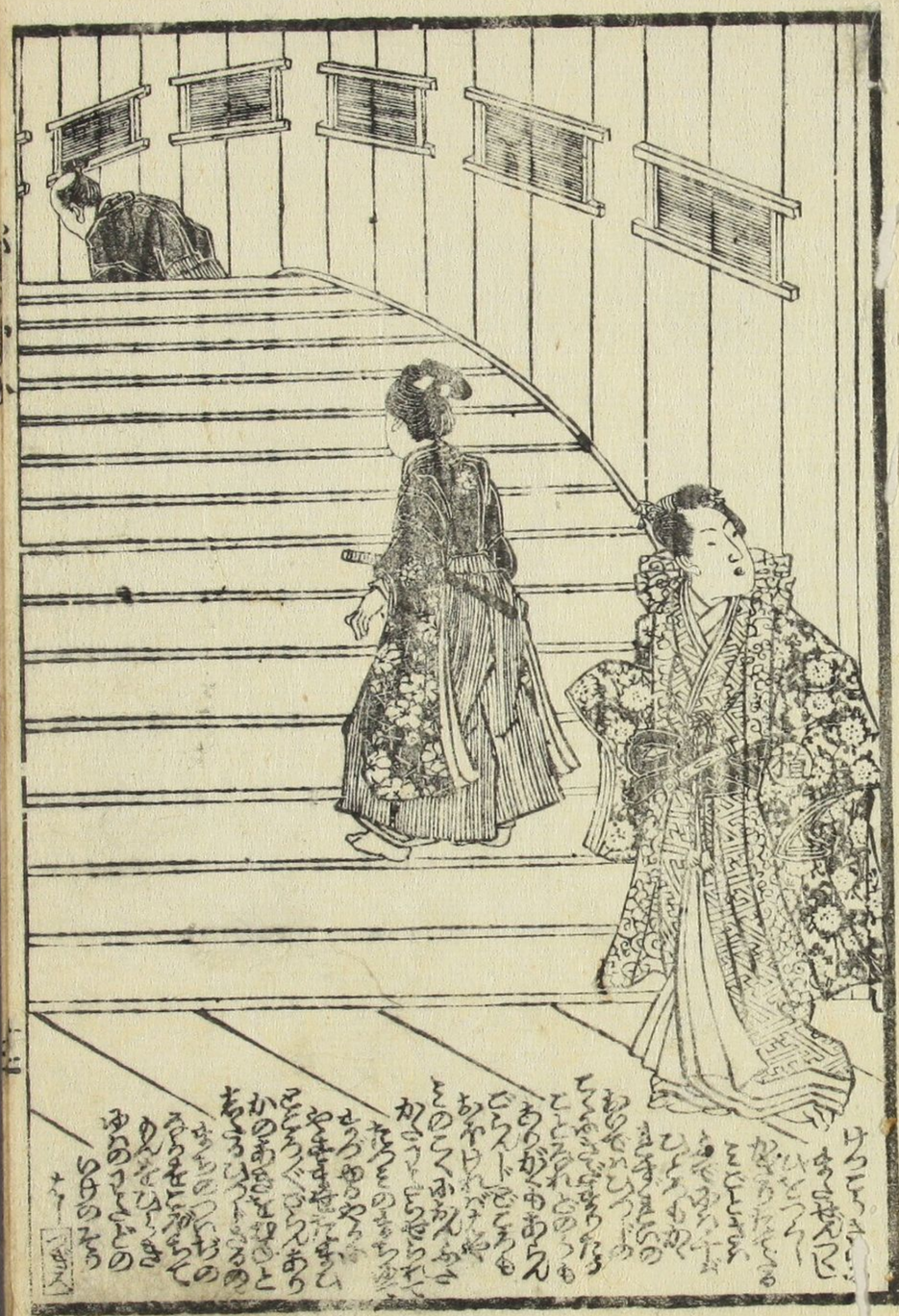
錦林堂
一筆齋文人画
三陽新製

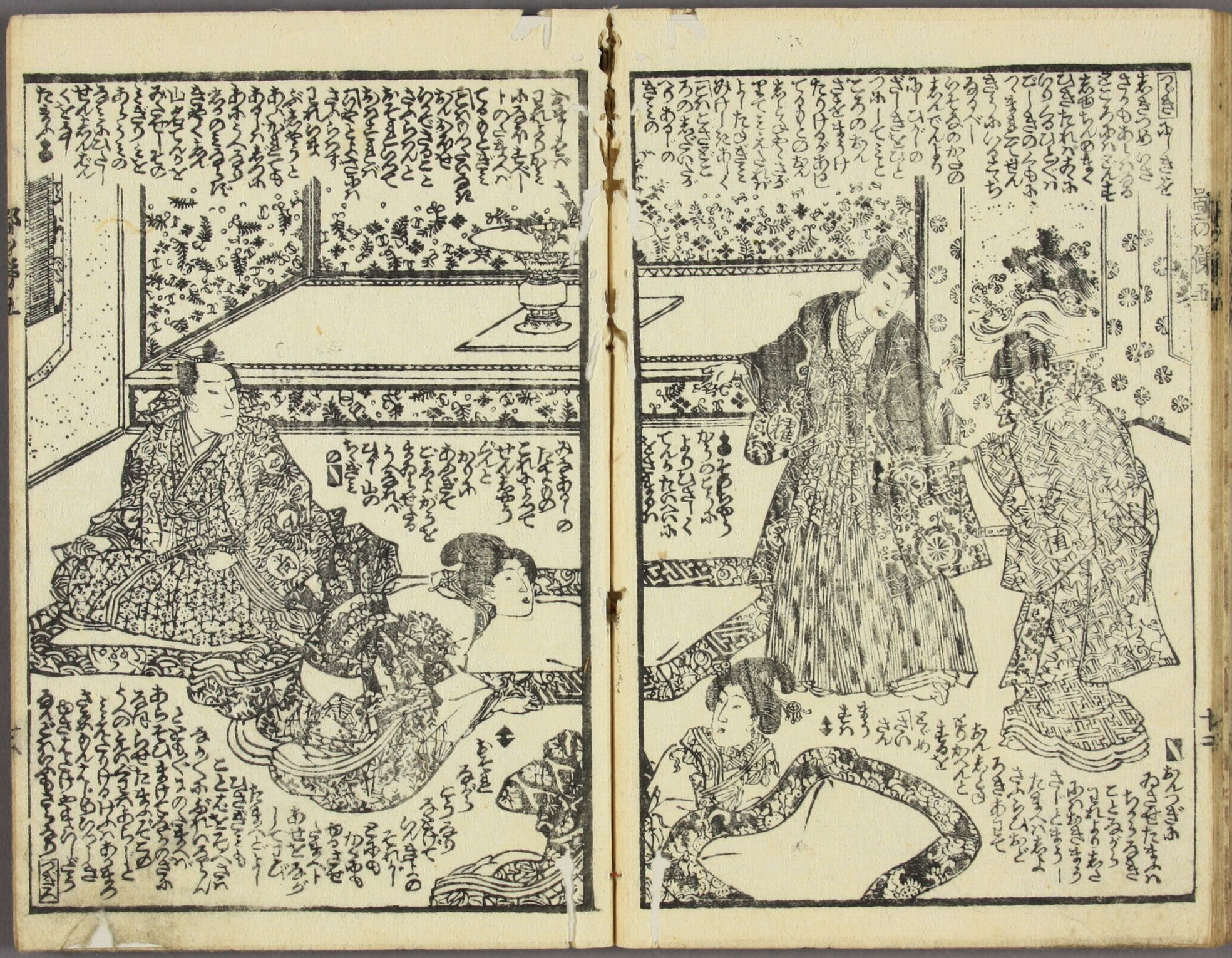

己酉新彫
一幸庵作
部の面影
五編下
錦林
仙鶴兩舗
合刻
丸屋文吉


柏









豐國画一筆莽稿

嘉永二巳酉年孟春新板目録

勸善懲惡 其紫鄙迺俤 四編一筆莽主人作 出版一陽齋豐國画

同 五編六編 引續同 出版同 作画

勸善懲惡 乗合噺 六編柳下亭種員作 出版一陽齋豐國画

同 七編八編 引續同 出版同 作画

業平源太東下り 関東小六都上り 旅硯街道日記 全六冊柳下亭種員作 近刻一勇齋國芳画

美玉香 一包代三十二銅 別製御菓子 一包代六銅 江戸宝町二丁目 塗物 本屋九兵衛

版 神田鍛冶町二丁目 元 太田屋佐吉